

キンダーブック3 8月号

表紙の絵から

今月はすいかの海の家です。中ではおいしそうな食べ物売られていますね。外では海水浴や砂遊びを楽しむ人の姿も見られます。海へ行ったら何をしたいかなど問いかけてみましょう。また、海ではさまざまな危険も伴います。表紙の絵から自然コーナーや安全コーナーへ話題を広げてみましょう。



しぜん
観察力を養い
探究心を育む

うみの あぶない いきもの

ねらい 海辺の危険な生き物について知らせ、安全への意識を高めます。

海で生き物を見たことがあるか問いかけ、海の生き物への関心を高めるとともに、危険な生き物もいることを併せて知らせましょう。安全への意識を高めていきたいですね。



なぜ毒をもつ生き物がいるのか紹介します。自分の身を守る、獲物を捕まえるなど、毒は生きるために必要だからもっていると気づかせましょう。また、危険な生き物に出会った際の対処方法も併せて伝えましょう。



砂の中や岩の間、潮だまりなど見えにくい場所を好む生き物がいることを知らせ、安全に海辺で遊ぶにはどうしたらよいかを話し合ってみましょう。



しゃか
社会のしくみや
仕事を知る

みずは どこから?

ねらい 身近な水はどこからどう届くのか、そのしくみを知らせます。

つかい方のポイント 水はどのようにして自分たちのもとに届くのか、イラストをじっくりと見ながら確かめましょう。安全な水が自分たちのもとへ届くまでに多くの過程があることに気づくと、ふだん何気なくつかっている水もたいせつに扱う気持ちがもてますね。



おはなし
感性を育て
読解力を育む

みーの やまのぼり

ねらい 8月の「山の日」に合わせて、山への興味や親しみを育みます。

つかい方のポイント 主人公が山に住む友だちに会いに行く物語から、山への関心を高めましょう。山には町や海とは異なる草花など、さまざまな自然が見られます。お話を読んだ後に、山でどんなことをしたいかなど、みんなで話し合ってもよいですね。



「キンダーブック3」を 保育にご活用ください!

行事コーナーの
季節の紙芝居が
ダウンロードできます!



<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/kb3/2024>

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>しぜん 観察力を養い 探究心を育む</p> <p>「うみのあぶないいきもの」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 海にはどんな危険な生き物があるのか興味をもつ。 海辺での安全な過ごし方を知り、約束を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの興味や学びが深まるよう、海の生き物が載っている図鑑や絵本を用意する。 海辺で安全に過ごすための理解を深め、約束を守る必要性がわかるよう具体的なことばや絵などを用いて伝える。 	<p>健康</p> <p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康な心と体 道徳性・規範意識の芽生え 自然との関わり・生命尊重
<p>しゃか 社会のしくみや 仕事を知る</p> <p>「みずはどこから?」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水が届く過程を知る。 生活のなかでどんなときに水をつかうか考え、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の流れを振り返り、どんな場面で水を用いるか考えられるようにする。 水はさまざまな施設を通して届くことを、誌面を見ながら知らせ、水をたいせつに扱う必要性に気づけるよう援助する。 友だちの前に立つ機会を設け、自信をもって発表したり、友だちに認められたりする経験を促す。 	<p>環境</p> <p>言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活との関わり 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重 言葉による伝え合い